

次の100年に向けて、「みどりの KAWASAKI 宣言」の 実現に向けた取組をスタートします！

本市では、本年4月13日に行った、川崎市市制100周年の象徴的事業である「第41回全国都市緑化かわさきフェア」の閉会式において、100年先の未来への誓いとなる、「**みどりの KAWASAKI 宣言**」により、持続可能なよりよい社会の実現を目指す川崎市で、ともに暮らし、働き、学ぶすべての人とともに、つながりの輪をさらに広げ、新たなステージへと歩みを進めていくことを宣言しました。

このたび、この宣言の実現に向けて、**目標とすべきみどりの将来像を描き、取組を進めるための市役所内における全庁的な検討体制として、市長をトップとする「川崎市みどりの将来像の実現に向けた事業推進本部」を設置し、6月10日に第1回本部会議を開催いたしました。**また、**ネイチャーポジティブ（自然再興）やサーキュラーエコノミー（循環経済）などの地球環境に関する世界的な潮流、気候変動などの社会環境の変化等に対して、これまで以上に高い意識を持って将来の姿を描いていくため、国内外に先進的な知見を有する有識者を委員とする「川崎市みどりの将来像の実現に向けた事業推進懇談会」を設置し、専門的な知見から多角的に御意見を伺いながら、検討を進めていきます。**

みどりの KAWASAKI 宣言

～100年先の未来への誓い～



100年前、多摩川流域にみどりが広がるこの地で産声を上げたこのまちは、京浜工業地帯の中核として発展していく中で、市民や企業など多くの皆様とともに力を合わせ、様々な環境課題を乗り越えてきました。

私たちは、自然とともに生き、成長することの大切さを理解し、気候変動や生物多様性など、世界が直面している様々な課題に対して真摯に取り組み、持続可能なよりよい社会の実現を目指します。

今日ここに、私たちは、豊かなみどりを守り、育て、親しみ、人々が心豊かに暮らす100年先の未来に向けて、川崎でともに暮らし、働き、学ぶ全ての人々とともに、つながりの輪をさらに広げ、新たなステージへと歩みを進めていくことを誓います。



1 多摩川や丘陵地など、貴重な自然を保全・活用するとともに、まちなかにおいても、自然とふれあう、つながりのあるみどりを生み出すなど、生物多様性の豊かなまちづくりを進めます

1 川崎らしい歴史・文化を未来につなげる魅力的なみどりの拠点づくりを進めるとともに、市民や企業など多くの皆様とグリーンコミュニティを育て、未来につなぎます

1 身近な地域から地球規模にわたる様々な環境問題、社会課題の解決に向けて、みどりが持つ価値と川崎が誇る多様なポテンシャルを掛け合わせ、人と自然が共生する幸福な社会の実現を目指します

令和7年4月13日

川崎市長 福田 紀彦

＜検討体制＞

（１）川崎市みどりの将来像の実現に向けた事業推進本部

組織は以下のとおり。

本部長	市長
副本部長	３副市長
本部員	上下水道事業管理者、病院事業管理者、教育長、関係局区長

【第１回川崎市みどりの将来像の実現に向けた事業推進本部会議】

開催日時 令和７年６月１０日（火）午前９時３０分～９時５０分

議 題 （１）みどりの将来像のとりまとめについて（これまでの経過、検討体制など）
（２）その他

（２）川崎市みどりの将来像の実現に向けた事業推進懇談会

設置年月日 令和７年６月１０日

委員は以下のとおり。

氏名	所属等
はらぐち まこと 原口 真	MS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社 フェロー 株式会社サティスファクトリー 顧問
ふじい たけし 藤井 健	三井住友海上火災保険株式会社 顧問
ほりえ りゅういち 堀江 隆一	CSR デザイン環境投資顧問株式会社 代表取締役社長
わくい しろう 涌井 史郎	造園家

（敬称略、50 音順）

- ・会議については非公開とさせていただきます。
- ・会議資料及び議事概要は、後日、市のホームページに掲載予定です。

問合せ先

川崎市建設緑政局総務部企画課 藤野
電話 ０４４－２００－２８５４